

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第269日 - 271日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。

外交政策。欧州委員会の副委員長兼通商委員であるバルディス・ドンブロフスキー氏は、11月18日にキエフを訪問しました。ウクライナのデニス・シュミハル首相とともに、ウクライナへの緊急財政支援、ウクライナへのさらなる支援、凍結されたロシア資産の没収メカニズムについて話し合いました。ロシアによるウクライナへの本格的な侵略が始まって以来、EU 加盟国とヨーロッパの金融機関は、ウクライナの経済的、社会的、財政的回復力を強化するために合計197億ユーロを提供してきました。しかし、副大統領は、財政支援には特定の条件が伴うことを示し、法の支配を強化し、優れた統治を強化し、詐欺や汚職と闘うための措置を講じました。

ウクライナは、その同盟国とともに、ウクライナのエアシールドに関する共同宣言の作成を開始した、とウクライナ大統領府の責任者であるアンドリー・イエルクは発表しました。さらに、ウクル・オボロン・プロム国家懸念は、ウクライナがNATOの防衛産業複合体に統合されており、同盟の6つの加盟国と共同で武器と軍事装備を生産すると報告しました。

11月19日、英国のリシ・スナク首相がキーウを訪問し、ゼレンスキー大統領と会談しました。彼は、英国がウクライナの民間人と重要な国家インフラをロシアの激しい攻撃の集中砲火から保護するのを助けるために、防空の主要な新しいパッケージを提供することを確認した。5,000万ポンドの防衛支援パッケージには、125の対空砲と、数十のレーダーや対ドローン電子戦能力を含む、致命的なイランの無人偵察機に対抗するための技術が含まれています。

オランダ外務省は、2022年11月17日にハーグの裁判所で下されたマレーシア航空機撃墜事件の判決に対する「容認できない」対応により、ロシア大使を召喚しています。以前、ロシア外務省は、裁判所が「MH17事件で公平性の原則を無視した」ことを遺憾に思うと述べました。

ポーランドのヤロスワフ・ゼリン文化・国家遺産副大臣は、ポーランドはG20でロシアに取って代わるべきだと述べました。「経済ランキングでは、ポーランドは世界で約20位にランクされていますが、ポーランドの地政学的重要性は、ウクライナへの援助のおかげで大幅に成長しています。

攻撃を受けている都 ドニプロペトロウスク州。11月18日、ロシア軍はニコポル市を攻撃しました。その結果、いくつかの民間および高層ビルと送電線が被害を受けました。爆発の結果、市内の太陽光発電所とガレージ協同組合が被害を受けました。11月19日、ロシアの侵略者はニコポル市への砲撃を続けました。その結果、家屋、車が被害を受けました。11月20日、砲撃は続きました。その結果1人が負傷し、高層住宅と民家、車、専門学校の寮、ガスパイプライン、送電線が被害を受けました。ザポリージャ州。11月18日の夕方、ロシアの占領者はザポリージャ市ヘミサイル攻撃を開始しました。その結果、産業インフラ施設が被害を受けました。11月19日の夜、ロシア軍はザポリージャ市への砲撃を続けました。ミサイルの爆発の結果、集中暖房パイプラインが損傷され、17,000人以上が住む 123の高層ビルへの冷却剤の供給が停止しました。このため、市内の地区の1つで暖房供給が中断されています。ハルキウ州。ドネツク州。11月19日、クラマトルスク市はロシアの攻撃を受けました。その結果、14の民家が被害を受けました。日中、ロシア軍が行った軍事行動の結果、バクムートとウフレダールで2人が負傷しました。

人権 ウクライナの経済副大臣であるテチアナ・ベレジナは、本格的な軍事侵襲により、ウクライナでは少なくとも500万人が職を失ったと報告しました。さらに700万人のウクライナ人が難民になりました。また、ウクライナ検事総長アンドリー・コスティンによれば、ウクライナへの本格的な侵略が始まって以来、437人の子供を含む8311人の民間人が死亡し、11000人以上の民間人が負傷しました。

国連難民高等弁務官事務所によれば、ロシアに強制送還されたウクライナ市民の数は250万人を超えていますが、正確な数はわかりません。ウクライナ緊急事態庁によれば、11月中旬の時点で、ウクライナの領土の約30%が地雷で覆われていました。

エネルギー安全保障。IAEA理事会の決議によると、ウクライナによる「汚い爆弾」の作成に関するロシアの告発には根拠がありません。「当局は、ウクライナの要請で実施された補完的なアクセスの後、ウクライナの3つの場所で、宣言されていない核活動または放射性物質散布装置(「ダーティボム」)の開発に関連する物質の兆候を発見しませんでした。ロシアは、ウクライナの核施設に対するすべての行動を直ちに停止します。

IAEAは、11月19日と20日に強力な爆発がウクライナのザポリージャ原子力発電所の地域を揺るがしたと報告しました。爆発の結果、基地の一部の建物、システム、および機器が損傷を受けました。IAEA事務局長グロッシ氏は、ザポリージャ原子力発電所周辺に原子力安全・保安地帯を早急に創設するよう再度求めました。

ブルームバーグによると、トルコは世界の石油荷送人に対し、同国の重要な海峡を渡るには保険に加入していることを証明する必要があると警告しました。新しい規則は、EUと英国がロシアの貿易に追加の制限を課す数日前の12月1日に発効します。トルコは、EUの制裁に参加していないにもかかわらず、EUの制裁を遵守する必要があるとの決定を説明しています。

予備調査を率いるスウェーデンの検察官のマツ・ユングクヴィストはNord Stream 1 と 2 のガスパイプラインを損傷した爆発は重大な妨害行為であると報告しました。

食糧安全保障 穀物イニシアチブイニシアチブに従って、2日間で162,000トンの農産物を積んだ9隻の船がグレーターオデサの港を出港しました。船は、アフリカ、アジア、ヨーロッパへ国々の農産物を運びます。全体として、8月1日以降、475隻の船がグレーターオデサの港を出港し、1,120万トンのウクライナ産食品をアジア、ヨーロッパ、アフリカに輸出しました。

制裁 POLITICOが閲覧した欧州委員会の内部文書によると、EUは総額680億ユーロのロシア資産を凍結しました。そのほとんどはベルギーにあります。

経済安全保障 とウクライナのデニス・シュミハル首相はウクライナが本格的な侵略が始まって以来、230億ドル以上の財政援助を受けた報告しました。

傍証 ジャーナリスト保護委員会 (CPJ) は、「報道の自由のための国際賞」を「ウクライナ プラウダ」の編集長であるセウギル・マサエワに授与しました。

ユニセフは、ウクライナ国家緊急サービスで働く探知犬パトロンに、世界初の親善犬の称号を授与しました。

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年11月21日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約 84,600人、戦車 2892台、装甲戦闘車両 (APV) 5,822台、砲兵システム 1870台、多連装ロケットシステム (MLRS) 393台、対空戦システム 209台、固定翼航空機 278台、ヘリコプター 261台、軽装甲車 4,378台、ボートおよび軽装ボート 16台、運用戦術レベルUAV 1537台、特殊装備 161台、移動式短距離弾道ミサイルシステム 480台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- 戦争中の性的暴力の被害者を支援するNGO「[Sylni](#)」(日本語で「強い」)を支援してください。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！